



Rotary International

LEAD THE WAY

率先しよう

2006～2007年度

国際ロータリーテーマ：ウィリアム ボイド会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.917 / 2006.7.28

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / 東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「これまでも、これからも 皆で築こう赤坂ロータリー」

2006～2007年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 荒木昭文会長

●本日の例会 / 2006年7月28日第939回例会

イニシエーションスピーチ

当クラブ会員 株式会社イルミナティ 仁木洋子君
(紹介者 鈴木康一君)

— ●先週報告 / 2006年7月21日第938回例会 —

会長報告：2005-2006年度市川ガバナーからの記念品を地区諮問委員会 田辺様、地区研修副リーダー馬場様へ贈呈。

20周年記念事業委員会：(柴本委員長)
名簿をメンバーに配布したので、見て頂きたい。全員参加でこの行事を盛りあげたい。本日のクラブ協議会で話し合うので多数参加をお願いします。

親睦活動委員会：(竹本委員長)
8月26日(火)渋谷セルリアンタワー能楽堂にて、当クラブ会員であります市川左團次さんの歌舞伎「雨の五郎」の鑑賞と料亭金田中三代目岡副氏とのトークショー、そして金田中のお食事をお楽しみ戴く企画で用意いたしております。28日までの予約受付です。

国際奉仕委員会：(尾上委員長)
第8回ロータリー韓国親善会議の参加のお願い。日本と韓国におけるロータリー活動の現状について情報交換を行い、お互いの親睦や国際理解と協力を目指す。2006年9月7日～9月10日、羽田発2泊3日、費用79,000円(一人)です。(他コースあり) 問い合わせ先は、国際ロータリー第2750地区ガバナー事務所 清水裕子様 TEL/3436-2750

出席委員会：(清水委員長)
6月の出席率は75%と、とても低い。80%を目指したい。メンバーも積極的にご利用下さい。

慶事披露：誕生日祝 / 墨屋勇君(7月23日)

出席報告：会員55名 / 出席33名・欠席22名
(出席規定免除者5名)
ゲスト / 相田征一(東京府中RC) 計1名
ビジター / 銭高一善(大阪RC)、鴨下泰久(北見RC)、辻忠志(水戸さくらRC)、土屋達雄(東京中央RC)、矢野弾(世田谷RC) 計5名
(順不同・敬称略)

●次週予告 / 2006年8月4日第940回例会

◎卓話予定

イニシエーションスピーチ

当クラブ会員 株式会社タフ・コーポレーション
小林克彦君

火曜会報告

竹本親睦委員長の司会進行で7月4日今年度最初の火曜会が、全日空ホテル36階マンハッタンラウンジで開かれた。先週の例会が休会であり、荒木新会長の定例会より先週の会合とあって、集合時間よりも早く多くのロータリアンが集い、「もっともっと親しく、もっともっとロータリー」の前座がすでに始まり、荒木年度の船出のように滑らかな滑り出しとなった。麻布ロータリークラブより三浦会長、佐々木親睦委員のご参加を得て23名のロータリアンが集い、旧三役を代表して福島前幹事の一年を振り返ったクラブライフと、皆さんのご協力の元にカタチになった「名称変更・盛大であった忘年家族会」等々当クラブの底力有っての事業をご披露いただきました。新三役にエールを送りつつ、荒木会長はじめ今年度のクラブ計画は、20周年の大きな節目となる事業が山積みで、CLPの新組織をもって当クラブ一丸となり「これまでも、これからも、皆で築こう赤坂ロータリー」を提唱されました。麻布ロータリーの三浦会長からもクラブ発足まもないクラブだが、着実に実績を積み重ねて来た流れを受け、今年度の抱負を話された。楽しい火曜会は、より親睦を深める絶好の場です。当クラブの新会員であります藤井さん、長谷川さんの出席をいただき、10倍もの「もっともっと、親しく」を体験され、全会員マイクを持ち回り、新年度の抱負を語り、二次会へと場を変え「もっともっと、ロータリー」を満喫いたしました。(竹本記)



参加者：吉田(用)、椎名、武内、吉岡、柴本、庄司、大日方、三浦、尾上、竹本、松永、佐々木、武下、荒木、藤井、西澤(民)、西澤(正)、小原、福島、長谷川、石井、村山、岩上
(敬称略・順不同)



7月21日 / 8件19,000円 / 本年度累計121,000円
多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

相田(2750地区青少年交換委員長) / 次年度青少年交換プログラムのホストクラブの願いに来ました。尾上 / 橋本さん、ニコニコご苦労様です。尾関 / 長雨が続けております。梅雨明けが待ち遠しいですね。西澤(民) / 橋本さん、いつも写真ありがとうございます。岩上 / 早く梅雨が明けますように。橋本さんご苦労様です。渡部 / 橋本さん、今日は。土屋 / 橋本さん、いつも写真ありがとうございます。関所の前を通過していく。また情もあり、かねてお礼を。橋本 / 明日はデューク家の歩行訓練を受けてきます。あさっては女子十二楽坊のコンサートに行ってきます。土、日は遊びでおいそがしです。

第2回クラブ協議会

日時 2006年7月21日(金) 13:10~14:40
場所 東京全日空ホテルB1オーロラ
テーマ 「20周年記念行事について」
出席者 荒木、竹本、ジョン、清水、岩上、椎名、土屋、西澤
(正)、大日方、コンシニ、橋本、西澤(民)、尾上、村
山、松永、小林、尾関、四分一、庄司、渡部、吉岡、山
川、高須、馬場、鶴間、武下、吉田(用)、柴本、飯島
(敬称略・順不同30名)
司会 幹事 石井謙次

1. 挨拶

会長 荒木昭文

今年度は、クラブ創立20周年の節目に当たります。
12月15日記念祝典・祝賀会に向けて昨年9月より検討委員
会、そして本年1月には準備委員会準備を進め、いよいよ7月全
会員参加の「20周年記念行事実行委員会」が組織されました。

この機会に、
クラブテーマ「これ
までも、これから
も、皆で築こう赤
坂ロータリー」のご
とく、創立の原点
を見つめ、よい伝
統を大切に、新し
い理想を加え、
全会員力を合わせ
て我々のクラブが
より素晴らしいロ
ータリークラブとな
るよう、記念行事を
会員の皆様がロータ
リーの理想と活動を
肌で知っていただ
ける機会に出来れば
と思っております。



2. 20周年記念行事検討委員会の検討結果報告

検討委員会委員長 吉田用親

- ① 予算的に非常に厳しいが、会員全員の知恵と汗を出して、祝賀会・記念事業・記念誌の発行を実現すべきである。
- ② 記念事業についても知恵と汗を出し、余剰金を生み出す位の気概を持って考えたい。

3. 記念行事の目標について

実行委員長 柴本芳郎

限られた予算で、20周年としての盛り上がった記念行事を実現したい。それには、全員参加で知恵を出し合い、やってよかったとの成果をあげたい。田辺さんにも参加を呼びかけOKを頂きました。



4. 記念祝典、祝賀会について

祝典委員長 山川政樹

記念式典・祝賀会・忘年家族会は同じ部屋で行います。式典の詳細は現在検討中です。祝賀会のメインの催し物は、親睦委員会と協力し、「音羽ゆりかご会」の少年少女合唱団に決定。選曲などはこれからつめます。

(補足・質疑応答・コメント)

岩上副委員長:

我々クラブでは、毎週歌っている今月の歌は、唱歌であり童謡でもあります。この美しいメロディーと歌詞は、近年失われつつある日本の歌の歌詞の持つ意味を再認識させてくれます。去る5月28日長野県への一泊旅行の際、作詞家の中山晋平さんの生家を訪問致しました。その時、彼の多くの作曲を耳にし、美しい日本語の持つ美しい響きを改めて感動したのは、私だけではなかった事と思います。まさに祝典コンサートとしてふさわしい童謡を当クラブの皆さんと聞き且つ、共に歌うという事を楽しみにしております。

竹本副委員長:

音羽ゆりかご会は昭和8年に創立された伝統ある合唱団で、川田三姉妹(正子、孝子、美智子)をはじめとした童謡歌

手を多数輩出しています。今回、ロータリーのご縁もあり、格安の料金を引き受けていただきました。14~15曲を予定していますが、ステージと客席が一体となった合唱も考えています。
武下:
記念祝典を盛り上げる企画として、とても品のいい内容です。音羽ゆりかご会のピュアな歌声に心洗われる事と思います。

5. 記念事業について

記念事業委員長 渡部一元

記念事業委員会は本年2月から半年間、合計6回の会合を持ち、2件の外向けの記念事業を決定しました。「やって良かった」と、後々まで語り継がれるもの、喜び合えるものになりたいと思います。いくつかの課題が残されていますが、皆様のご協力により、解決していきたいと思っております。

① 時計台設置

屋外時計台設置実行委員長 吉岡琢磨

記念事業の大きな柱の一つとして時計台を赤坂見附駅前ロータリーに設置を決定。国土交通省の承認も取り、10月末頃迄に立派なソーラ時計台を製作して設置する予定。予算は、40万円位で皆様のご協力もお願いしたい。

(補足・質疑応答・コメント)

庄司:

時計台設置までの大体の日程と工程を教えてください。

吉岡委員長:

国土交通省の承認が降り次第、9月に工事を着工する。除幕式も予定。

岩上:

ロータリークラブ名をどこに入れるのか。

吉岡委員長:

時計台の下にロータリー名の入ったプレートを置く予定。

柴本:

他のクラブのサンプルを集めて検討したらいい。

コンシニ:

プレートにはクラブのホームページも載せるといい。

尾上:

会員個人名も記載してはどうか。

② チャリティーコンサート

チャリティーコンサート実行委員長 清水 實

11月9日(木)夜間に当クラブ会員ジョンさんにソプラノ/テノールの歌手及び、伴奏者で行う。全員参加でホールを満員にしたい。併せて収益を出し赤坂見附の時計台寄贈の補助としたい。風の子会、泉の家、アイメイト協会を招待する。

ジョン:

20周年記念事業として、ふさわしい明るく、楽しいコンサート

にしたい。しかし赤坂ロータリークラブとしての格調の高さも気を使っていきたい。副題として「音楽でつづる世界の旅」として音楽による世界のかべを越えるようなロータリー

の精神をメッセージしたい。最後に赤坂に関係深い曲を演奏して盛り上げたい。

(補足・質疑応答・コメント)

庄司:

どのような形で招待するのか。

清水委員長:事前に案内して参加人数を確認して招待状を送る。

四分一:

招待席に空席ができないよう先に人数を確定したほうがいい。また、著作権の手続きも行う必要がある。

村山:

ホームページを早急に立て直して、少なくともコンサートの案内は掲載する。他に2750地区、2580地区のHPへの掲載をお願いする。及び、各クラブに案内をすると良いと思う。

(次号へ続く)